

2021年度 日本工学院八王子専門学校											
自動車整備科											
シャシ整備実習 2											
対象	2 年次	開講期	後期	区分	必	種別	実習	時間数	78	単位	2
担当教員	西野佑吾、大瀧昇利、和田浩、村木亮治、非常勤講師			実務経験	有	職種	一級自動車整備士、自動車整備士				
授業概要											
実習車両を使用して、ブレーキやサスペンションなどのシャシに関する整備技術を、より実践的に学ぶ。											
到達目標											
自動車のシャシ関係の基礎知識・基礎構造・基礎整備を身につけ、自動車整備の基本であるブレーキ装置やタイヤ・ホイールの点検整備を正確に行えるようになること、ブレーキ装置や動力伝達装置及びタイヤ・ホイールの点検整備を通じて正しい工具の取り扱いを身につけること、実習を通じてチームワークを学び協調性を身につけることにより、安全で正確な点検整備作業が出来ることを目標とする。											
授業方法											
自動車のシャシ関係の整備実習を通して、共同作業を行うことでチームワークを学び、自ら効率よく作業することを繰り返し練習することで主体性を持って学べるようになることを目指します。結果として、自動車の基本的なシャシ構造理解し、ブレーキ装置及び、タイヤ・ホイールの点検整備が出来るようになる。事前学習、復習をしっかりと行い、安全で正確な点検整備作業を身につける。											
成績評価方法											
試験を総合的に評価（100％）											
履修上の注意											
学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。教員の指示に従い、勝手な作業を行わないこと。不明な点は教員に確認し、理解を深める努力をすること。また出席確認時に遅刻の場合4時間の欠席となる。											
教科書教材											
適時レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料などは、授業中に指示する。実習車、実習教材など。											
回数	授業計画										
第 1 回	ブレーキ装置①（グループワーク）：様々な自動車のブレーキ装置の点検整備技術を身につける										
第 2 回	ブレーキ装置②（グループワーク）：実車を用いてブレーキ装置のオーバーホール技術を身につける										
第 3 回	トランスミッション①（グループワーク）：実車を用いて自動車のトランスミッションの取り外し方法を理解する										

2021年度 日本工学院八王子専門学校	
自動車整備科	
シャシ整備実習 2	
第4回	トランスミッション②（グループワーク）：実車を用いて自動車のトランスミッションの取り付け方法を理解する
第5回	トランスミッション③（グループワーク）：実車を用いて自動車のトランスミッションの点検及び調整方法を理解する
第6回	電動パワーステアリング（グループワーク）：電動パワーステアリングの脱着方法を理解する
第7回	A B Sシステム（グループワーク）：A B Sシステムの点検及び故障診断方法を理解する
第8回	タイヤ・ホイール（グループワーク）：タイヤの分解及び組み付け方法を身につける
第9回	サスペンション（グループワーク）：実習車を用いてサスペンションの分解及び組み付け方法を身に付ける
第10回	総合整備作業（グループワーク）：自動車のシャシ構造における点検整備作業を身につける